

・ ショートテニスを楽しむ児童



ボール追いコート駆け

テニスト 県内児童が満喫

チャレンジショートテニ

ニス大会IN一関(NP

〇法人テニスチャレンジ

いわて2020主催)は

ショートテニスは、テ

ニスボールより大きいス

ボンジ製のボールと柄の

短い専用ラケットを使

い、バドミントンコート

で行うスポーツ。

大会には県内の小学生

約10人が出場。3、4年

生、5、6年生の2部門

に分かれ、シングルス戦

の11点先取で行われた。

5、6年生はリーグ

戦、3、4年生は予選リ

ーグと決勝トーナメント

を実施し、選手たちは懸

命にコート駆け回って

ラリーを展開。3、4年

生の部で優勝した砂森賢

介君(大慈寺4年)には、

7月に東京都で開かれる

全国大会の出場権が与え

られた。

上位結果は次の通り。

(敬称略)

▽3、4年生の部①砂

森賢介②大島珠妃(猿沢4年)

▽5、6年生の部①塚本さくら(一関6年)②

高橋朝陽(向中野5年)③渡辺祥平(黒沢尻北6年)